## SQL Server リモート接続設定方法

他の PC からデータを参照・登録できるようにするためのサーバー側の設定を行います。

リモート接続設定ツールのダウンロードと実行

リモート接続設定ツールを使用することで、サーバー側の設定を簡単に行えます。

以下の URL から Zip ファイルをダウンロードし展開します。

展開されたフォルダ内の「SQLRemoteSetting.exe」を実行します。

https://pakemoplus.jp/common/SQLRemoteSetting.zip

## 設定手順

実行すると下図の画面が表示されます。

以下の1~3の手順で設定をします。

🖳 SQL Server リモート接続設定 📃 🖃 🗙
LAN内のPCからこのPCへ 接続できるように下記の設定します。 ・SQL Server Browserの開始モードの設定と起動 ・SQL ServerとSQL Server Browserのファイアウォール登録 ・SQL ServerとSQL Server Drowser
・SQL認証ログインの計可 ※複数のSQL Serverをインストールしていると 正しく設定できない場合があります。
新しいパスワード <ol> <li> <b>2. 構成マネージャを開き、TCP/IPを有効にしてください。</b> </li> <li> <b>構成マネージャー</b> </li> </ol>
<u>3. 最後に実行ボタンを押してください。</u> 実行

1. パスワードの設定

インスタンスを選択し(通常は SQLEXPRESS)、任意のパスワードを設定してく ださい。これらの情報はクライアントからの接続時に必要になります。 2. TCP/IPの有効化

構成マネージャーボタンをクリックすると、SQL サーバー構成マネージャ画面が開きます。



画面左側で SQLEXPRESS のプロトコルを選択し、画面右側の「TCP/IP」を右ク リックして表示されるメニューの「有効化」をクリックします。

SQL Server Configuration Manager			
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
🧏 SQL Server 構成マネージャ (ローカル)	プロトコル名	状態	
<ul> <li>■ SQL Server 2005 のサービス</li> <li>▲ 具. SQL Server 2005 ネットワークの構成 (3</li> <li>■ SQLEXPRESS のプロトコル</li> </ul>	☆ 一共有メモリ	有効	
	※ 名前付きパイプ	無効	
▷ - ● SQL Native Client の構成 (32 ビット)			有効化(E)
	g • • • • •		無効化(I)
			プロパティ(R)
			へルプ(H)
4 III >			
選択したプロトコルを有効にします。			

3. 実行

SQL Server リモート接続設定画面に戻り、実行ボタンをクリックします。

3. 長後に実行ポリンを押してください。	
実行	

以上